

油圧回路集 流量制御回路編

可変容量形ポンプによる流量制御回路

可変容量形ポンプによる流量制御回路

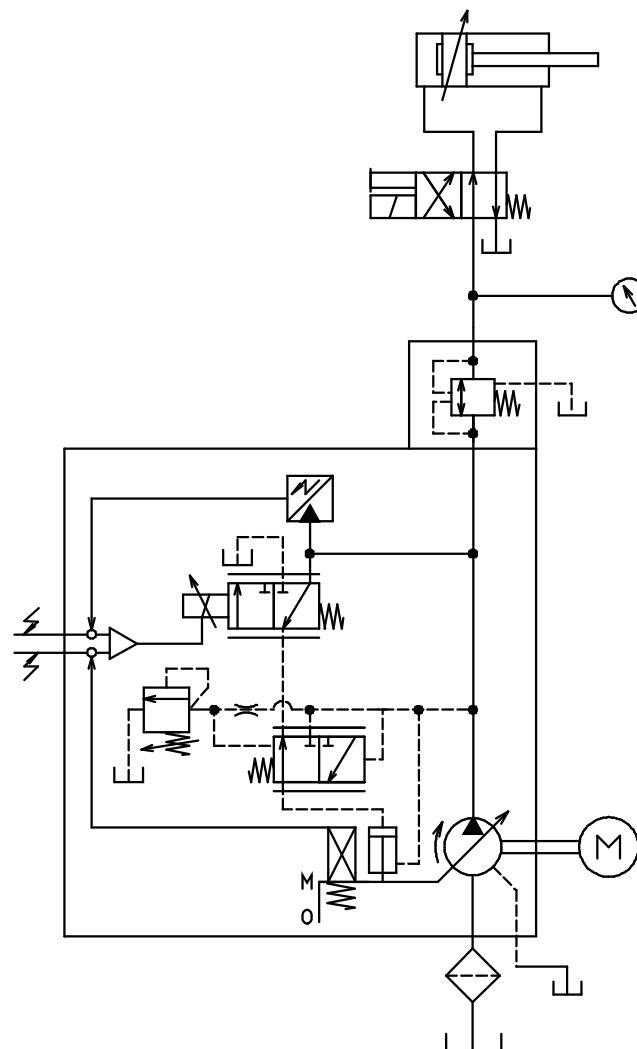


図2-5

流量制御弁で流量制御をするのではなく、ポンプの吐出し量を入力指令により可変させることにより、アクチュエータに流入する流量を制御する方法である。メータイン制御となるため、ポンプ吐出し圧力はアクチュエータの作動圧力となる。

使用するポンプは比例電磁式圧力・流量制御方式のポンプとなり、入力信号によりポンプ斜板角度を制御する。ポンプ斜板角度を制御するためにパイロット圧力を確保する必要がある。図2-5ではポンプ吐出し側にシーケンス弁を設けてパイロット圧力を確保している。

主に成形機、プレス機などに使用されている。

本資料に掲載している油圧回路は代表的なものに限定しております。

油圧回路を作成する際に参考としていただければ幸いに存じます。

油圧回路検討・そのほか油圧に関するご質問がございましたら、油研工業までお問い合わせください。



<お問い合わせ・ご相談窓口>

油研工業株式会社 商品企画グループ[°]

E-Mail : bu.eigi@yuken.co.jp

WEB : <https://www.yuken.co.jp/contact/tech>